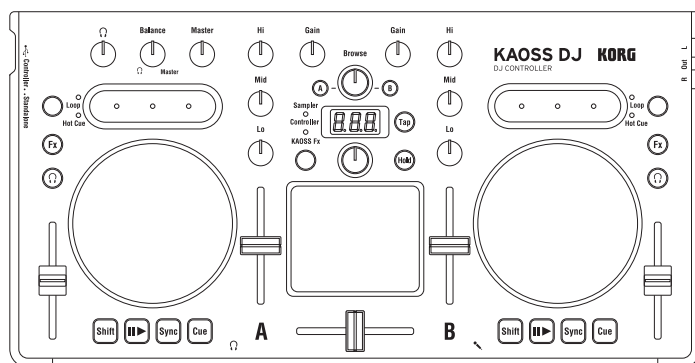
KORG

KAOSS DJ

DJ CONTROLLER

オペレーション・ガイド

KORG INC.

4015-2 Yanokuchi, Inagi-City, Tokyo 206-0812 JAPAN

はじめに

このたびは、コルグDJコントローラーKAOSS DJをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本書は、DJソフトウェアSerato DJ Introを使うためのコントローラー機能に関する情報をまとめたものです。本機を末永くご愛用いただくためにも、取扱説明書と併せて、本書をよくお読みになって正しい方法でご使用ください。

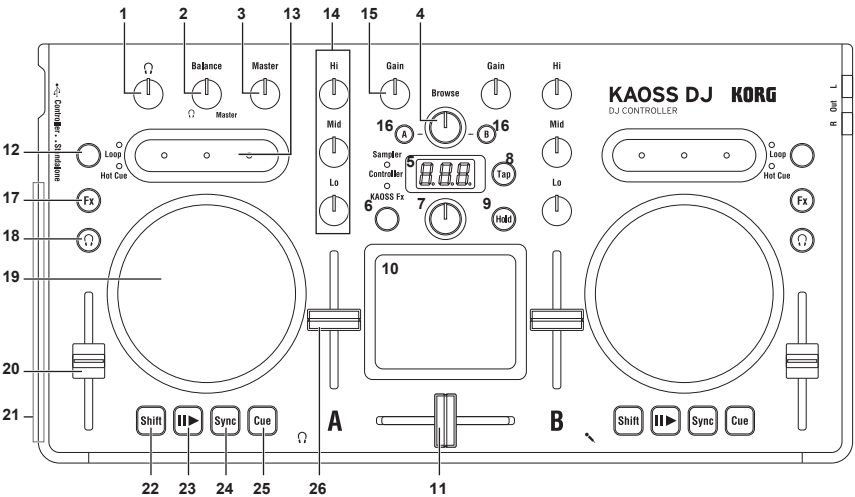
1. 動作環境

Windows

■対応コンピューター
Microsoft Windows 7以降の動作環境を満たすUSBポート搭載のコンピューター(USB chipsetはIntel社製を推奨)
■対応OS
Windows 7 SP1(32bit、64bit)以降、またはWindows 8.1(32bit、64bit)以降

Macintosh

■対応コンピューター
Mac OS Xの動作環境を満たすUSBポートを搭載したIntelプロセッサのApple Macintosh
■対応OS
Mac OS X 10.6.8以降

2. 各部の名称と機能

コントローラー・モード時

	名称		機能	Shiftボタンを押しながら操作時
1	ヘッドホン・ノブ		ヘッドホン・レベルを調節します。	---
2	Balanceノブ		マスター・レベルとヘッドホン・モニター・レベルのバランスを調整します。	---
3	Masterノブ		マスター・レベルを調節します。	---
4	Browseノブ		ライブラリから曲を選択します。	階層の移動
5	ディスプレイ		エフェクト番号やパラメーターを表示します。	キーの表示、スケールの表示
6	タッチ・パッド・モード・ボタン		タッチ・パッド・モードを切り替えます。 長押しすると、タッチ・パッドをサンプラー・モードに切り替えます。	---
7	プログラム/バリュー・ノブ		エフェクトを選択します。	キーの選択、スケールの選択
8	Tapボタン		テンポを設定します。 長押しすると、オートBPM機能が実行されます。	キー設定モード
9	Holdボタン		タッチ・パッドのホールド機能の有効/無効を切り替えます。	スケール設定モード
10	タッチ・パッド	コントローラー・モード時	DJソフトウエアのエフェクターを操作します。	ビートマルチプライヤーの設定
		カオス・エフェクト・モード時	カオス・エフェクトを操作します。	カオス・エフェクトのFx Depth調整
		サンプラー・モード時	DJソフトウエアのサンプラー機能を操作します。	---
11	クロス・フェーダー		A、Bデッキのミックス・レベル・バランスを調節します。	---
12	タッチ・スライダー・モード・ボタン		タッチ・スライダー・モードを切り替えます。	---
13	タッチ・スライダー	ノーマル・モード時	左側　ナッジ (ピッチ-)	曲の指定位置に移動(スライダー)
			中央　タッチ・ホイールのスクラッチ・モードを有効にします。	
			右側　ナッジ(ピッチ+)	
		Hot Cueモード時	左側　Hot Cue1設定およびHot Cue1への移動	Hot Cue1の削除
			中央　Hot Cue2設定およびHot Cue2への移動	Hot Cue2の削除
			右側　Hot Cue3設定およびHot Cue3への移動	Hot Cue3の削除
		Loopモード時	左側　Auto Loop ×1/2	LoopのInポイントを設定
			中央　Auto Loop ×1、Loopのオン/オフ	ロール・モードに設定します。
			右側　Auto Loop ×2	Loop のOutポイントを設定
14	EQ		EQ Hiを調節します。	---
			EQ Midを調節します。	---
			EQ Loを調節します。	---
15	Gainノブ		ゲインを調節します。	---
16	ロード・ボタン		デッキへ曲を挿入します。	---
17	Fxボタン		エフェクトをかけるデッキを選択します。	---
18	ヘッドホン・キュー・ボタン		ヘッドホン・モニターをオン/オフします。	レベル・メーターの表示を切り替えます。
19	タッチ・ホイール		スクラッチやピッチを調節します。	サーチ機能
20	ピッチ・フェーダー		ピッチを調節します。(Sync On のときはピッチ調節はできません)	
21	レベル・メーター		A/Bデッキの入力レベルまたはマスター・レベルを表示します。	---
22	Shiftボタン		Shiftボタンを押しながら他のボタンなど操作すると別の機能を実行できます。	---
23	▮▮▶ ボタン		曲の再生をスタート、一時停止します。	Key Lock On / Off
24	Syncボタン		A/Bデッキのテンポを同期させます。	A/B デッキのテンポ同期を解除します。
25	Cueボタン		Cueポイントの設定またはCueポイントに移動します。	曲の先頭に戻る
26	レベル・フェーダー		A/Bデッキのレベルを調節します。	---

※12〜26はA、Bデッキそれぞれにあります。

準備

本機を付属のUSBケーブルでコンピューターと接続し、DJソフトウェアを操作することができます。
本機はDJソフトウェア「Serato DJ Intro」に対応しています。本機とコンピューターを接続すると、Serato DJ Introを本機のスライダーやタッチ・ホイールでコントロールしたり、In端子やOut端子の入出力をUSBオーディオ・インターフェイスとして使用することができます。
またSerato DJ Introで再生した曲を、本機に搭載しているカオス・エフェクトをかけて、出力することができます。

1. ASIOドライバーのダウンロード、インストール

Windows内蔵のオーディオ・ドライバーを使用していると、レイテンシー（音声出力の遅れ）が気になる場合があります。そのような場合には、レイテンシーの少ないASIOドライバー「KORG 4ch Audio ドライバー」を使用してください。

ドライバーのダウンロード、インストール

コルグ・ホームページよりKORG 4ch Audio ドライバーのインストーラーをダウンロードしてください。
ダウンロードしたファイルに添付されているインストール・ガイドに従ってドライバーをインストールしてください。

2. Serato DJ Introのダウンロード、インストール

Serato DJ Introを使うには、Setato社ホームページからソフトウェアをダウンロードしてインストールを行ってください。※Serato DJ Introは、Serato社のDJソフトウェアです。

Serato DJ Introのインストール（Windows）

1. ダウンロード・ページ(https://serato.com/dj-intro/downloads) にアクセスし、「Download Serato DJ Intro」をクリックします。
2. Serato.comのIDを取得済みの場合は、メールアドレスとパスワードを入力してログインし、手順5.に進んでください。
3. Serato.comのIDをまだ取得していない場合は、メールアドレスを入力してContinueをクリックすると、登録画面に移動します。指示に従って必要事項を入力し、Continueをクリックすると、入力したメールアドレスにメールが届きます。
4. 届いたメールの「Verify」をクリックすると、Serato.comへの登録が完了します。
5. 使用するコントローラーとして「KORG KAOSS DJ」にチェックを入れ、Continueをクリックすると、インストーラーのZIPファイルが自動的にダウンロードされます。（ダウンロードが始まらない場合は画面上部の「start the download manually」をクリックしてください）
6. ダウンロードしたZIPファイルを展開し、インストーラーを起動してください。指示に従って進むと、Serato DJ Introがインストールされます。

Serato DJ Introのインストール（Mac）

1. ダウンロード・ページ(https://serato.com/dj-intro/downloads) にアクセスし、「Download Serato DJ Intro」をクリックします。
2. Serato.comのIDを取得済みの場合は、メールアドレスとパスワードを入力してログインし、手順5.に進んでください。
3. Serato.comのIDをまだ取得していない場合は、メールアドレスを入力してContinueをクリックすると、登録画面に移動します。指示に従って必要事項を入力し、Continueをクリックすると、入力したメールアドレスにメールが届きます。
4. 届いたメールの「Verify」をクリックすると、Serato.comへの登録が完了します。
5. 使用するコントローラーとして「KORG KAOSS DJ」にチェックを入れ、Continueをクリックすると、インストーラーのDMGファイルが自動的にダウンロードされます。（ダウンロードが始まらない場合は画面上部の「start the download manually」をクリックしてください）
6. ダウンロードしたDMGファイルを開き、Serato DJ IntroアイコンをApplicationsフォルダー・アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

3. Serato DJ Introをコントロールする準備

KAOSS DJを起動する

起動モード・セレクト・スイッチをコントローラー側にして、本機をコンピューターと接続してください。

Serato DJ Introを起動する

Windows

スタートメニューからすべてのプログラム>Serato>Serato DJ Intro>Serato DJ Intro

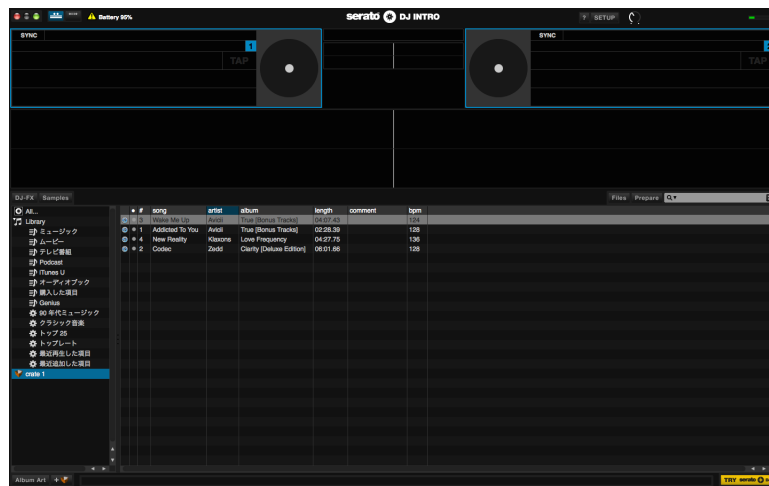
Macintosh

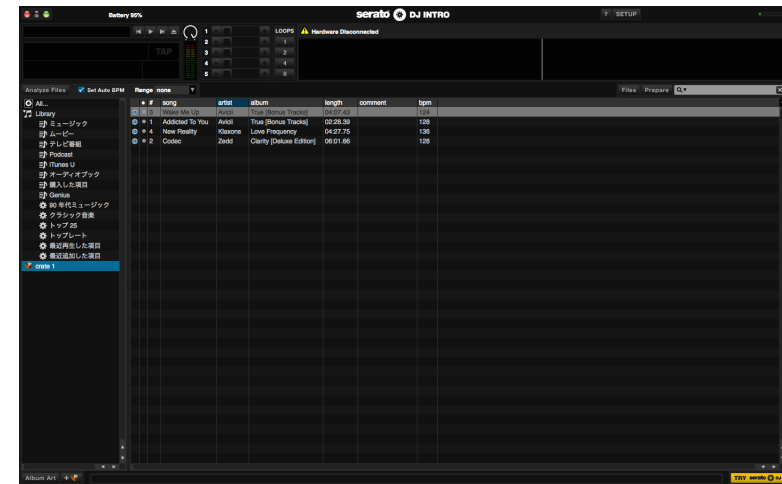
アプリケーションフォルダ>Serato DJ Intro

KAOSS DJを認識してるかの確認するには

インストールをしたSerato DJ Introを起動し、KAOSS DJがコンピューターに認識されていることを確認します。

認識している場合

2つのデッキが表示されます。

認識していない場合

デッキが表示されません。

Serato DJ Introをコントロールする

ここでは、本機を使ってコンピューターにインストールしたSerato DJ Introを操作する方法を説明します。
Serato DJ Introの各機能については、Serato DJ Introの取扱説明書を参照してください。

1. 曲をロードしてミックスする

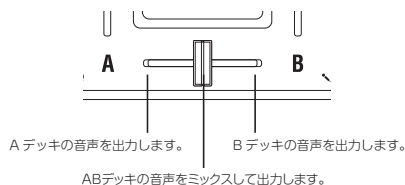
トラックに曲をロードして再生する

Serato DJ Introをインストールしたコンピューターに取り込んだ曲データを、本機を使って2つのデッキにロード(読み込み)します。

1. Browseノブを回してファイルを選びます。
   Shiftボタンを押しながらBrowseノブを回すとフォルダの階層を変更することができます。
2. Load AボタンまたはLoad Bボタンを押してトラックを各デッキにロードします。
3. Playボタンを押してトラックを再生します。

音声を出力する

2つのデッキの音量を調節し、ミックスします。

1. Gainノブおよびレベル・フェーダーを操作して、各デッキから出力される音声レベルを調整します。
2. クロス・フェーダーを操作して音声を出力するデッキを切り替えます。

3. Masterノブを回して、スピーカーの音声レベルを調整します。

TIP Out L/R端子に接続しているパワー・アンプのボリュームを適切に設定してください。

⚠ ボリュームを上げすぎると大音量で音声が出力されますのでご注意ください。

モニター出力を調節する

1. ヘッドホン・キュー・ボタンでA、Bデッキそれぞれのモニター出力をオン、オフします。
2. モニターBalanceノブでヘッドホン端子へのマスター・アウト・レベルとモニター・アウト・レベルの出力バランスを調節します。
3. Headphoneノブでヘッドホンの音量を調節します。

TIP Shiftボタンを押しながら、ヘッドホン・キュー・ボタンを押すと、レベル・メーターに表示するレベルを切り替えることができます。

2. 曲のテンポを変化させる

それぞれのデッキの再生速度を調整し、テンポを合わせます。Sync機能を使って自動的に同期することもできます。

Key Lock機能

テンポを変えても音程が変わらない機能です。Shiftボタンを押しながらPlayボタンを押してKey Lockの On/Offを切り替えます。

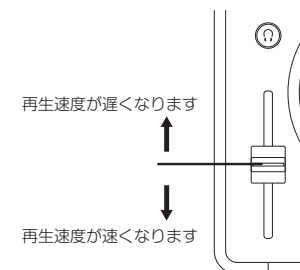
2つのデッキの曲のテンポを自動的に合わせる

Sync機能を使ってテンポを合わせる

Syncボタンを押すと、2つのデッキの再生速度と拍を瞬時に合わせることができます。

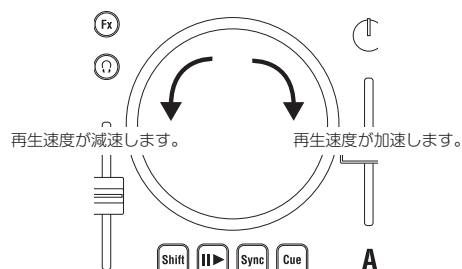
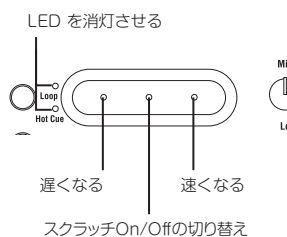
曲のテンポを確認しながら再生速度を変える

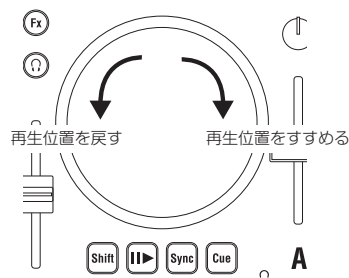
大きく変化させる

ピッチ・フェーダーでAまたはBのデッキの再生速度をもう一方のデッキに合わせます。

微調整する

2つのデッキの拍がずれているときは、タッチ・ホイールまたはタッチ・スライダーを使って拍のズレを修正します。

1. タッチ・スライダー・モード・ボタンを押して、タッチ・スライダーをノーマル・モードに設定し、タッチ・スライダーの中央を押して、タッチ・ホイールのスクラッチ・モードをオフにします。

2. タッチ･ホイールで再生速度を調整します。

3. タッチ･スライダーの右または左を押すと、再生速度の微調整が行えます。

スクラッチ、サーチ

1. タッチ･スライダー･モード･ボタンを押して、タッチ･スライダーをノーマル･モードに設定します。
2. タッチ･スライダーのセンターを押して、タッチ･ホイールのスクラッチ･モードをオンにします。
3. タッチ･ホイールで再生位置を調整します。また、レコードを前後に擦るようなスクラッチ効果が出せます。
4. Shiftボタンを押しながら、タッチ･ホイールに触れると、触れる位置で再生位置を大きく調整することができます。

3. 頭出しや繰り返し再生を行う

キュー･ポイントを設定することで、曲の再生開始したい位置を瞬時に呼び出すことができます。また、ループ機能を使って曲の一部分を繰り返し再生することができます。

CUE（キュー）を使う

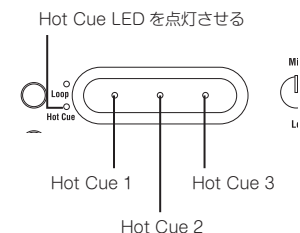
頭出ししたい位置をあらかじめ設定しておき、呼び出してその位置から再生することができます。

1. 曲の頭出しをしたいところで一時停止し、Cueボタンを押します。
   一時停止している位置にキュー･ポイントが設定されます。
2. 再生中にCueボタンを押し、そのまま押し続けるとと、キュー･ポイントに戻った後、キュー･ポイントから再生を続けます。
3. Cueボタンを押すのをやめると、キュー･ポイントに戻り、停止します。

TIP Shiftボタンを押しながらCueボタンを押すと曲の先頭から再生します。

Hot Cue（ホット・キュー）を使う

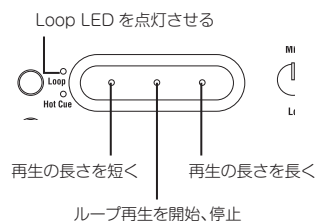
本機ではHot Cueは1トラックにつき3か所まで設定できます。Hot Cueを設定した位置から瞬時に再生することができます。

1. タッチ･スライダー･モード･ボタンを押しHot Cue LEDを点灯させて、タッチ･スライダーをHot Cueモードにします。
2. 再生中または一時停止中にタッチ･スライダーの右、左または中央を押してHot Cueを設定します。

3. Hot Cueを設定したタッチ･スライダーの右、左または中央を押すと、設定されたHot Cueポイントから再生が開始します。
4. Shiftボタンを押しながらタッチ･スライダーの右、左または中央を押すと設定されたHot Cueポイントを消去できます。

LOOPを使う

オート・ループ

曲のビートに合わせて最適なループを作成します。

1. タッチ・スライダー・モード・ボタンを押してLoop LEDを点灯させて、タッチ・スライダーをLoopモードにします。
2. タッチ・スライダーの右または左を押して、ループ再生の長さを拍数で設定します。

3. タッチ・スライダーの中央を押すとループ再生を開始します。

マニュアル・ループ

タッチ・スライダーを使って、自由にループを設定します。

1. タッチ・スライダー・モード・ボタンを押してLoop LEDを点灯させて、タッチ・スライダーをLoopモードにします。
2. 再生中にShiftボタンを押しながらタッチ・スライダーの左を押してLoop Inポイントを設定します。
3. Shiftボタンを押しながらタッチ・スライダーの右を押してLoop Outポイントを設定します。
   Loop InとLoop Outのポイントが設定されると、2つのポイント間を繰り返し再生しはじめます。
4. ループ再生中にタッチ・スライダーの中央を押すと、ループ再生が終了します。

TIP ループ再生中にShiftボタンを押しながらタッチ・スライダーの左または右を押すと、画面がLoop InポイントまたはOutポイントに移動します。このとき、タッチ・ホイールで各ポイントの位置を微調整することができます。

タッチ・スライダーについて

タッチ・スライダー・モードがノーマル・モードのとき、Shiftボタンを押しながらタッチ・スライダーに触れると曲の指定位置に移動することができます。タッチ・スライダーの長さがロードされている曲の全体の長さに対応します。

TIP この機能は、Serato DJ Introでは対応していません。

4. エフェクト

タッチ・パッドを指でこすったり、タッピング（軽く叩く）したりして、エフェクトを操作します。タッチ・パッド・モードを切り替えることで、Serato DJ Introのエフェクトと、KAOSS DJのカオス・エフェクトを切り替えてコントロールすることができます。

アプリケーションのエフェクターを使う

タッチ・パッドを使ってSerato DJ Introに内蔵しているエフェクターをコントロールします。

1. タッチ・パッド・モード・ボタンを押してController LEDを点灯させて、タッチ・パッドをコントローラー・モードにします。
2. Fxボタンでエフェクトをかけるデッキを選択します。
3. AデッキまたはBデッキのShiftボタンを押しながら、プログラム/バリュー・ノブを回して、それぞれのデッキのエフェクトの種類を選びます。
4. タッチ・パッドでエフェクトをコントロールすることができます。

TIP エフェクトの操作についてはSerato DJ Introの取扱説明書を参照してください。

⚠ 硬いものやとがったものを使用しないでください。また、指先以外のものや手袋をしたままでは操作できないことがあります。

TIP Holdボタンを押しながらタッチ・パッドにタッチすると、指を離してもエフェクトはオンのままになります。もう一度Holdボタンを押すとホールドは解除されます。

5. カオス・エフェクトを使う

本機に搭載しているカオス・エフェクトを、A、Bデッキをミックスした後にかけるマスター・エフェクトとして使います。

カオス・エフェクトのオン、オフ

タッチ・パッド・モード・ボタンを押してKaoss Fx LEDを点灯させて、タッチ・パッドをKaoss Fxモードにします。
Kaoss Fxモードでは、マスター・アウトにのみ、エフェクトのオン/オフが適用されます。

TIP AデッキとBデッキそれぞれ別々のエフェクト・プログラムを選ぶことはできません。

エフェクト・プログラムを選択する

プログラム/バリュー・ノブを回して、使用するエフェクト・プログラムを選択します。

TIP エフェクト・プログラムについては、プログラム・リストを参照してください。

タッチ・パッドを使ってエフェクトをかける

指でこすったり、タップ（軽く叩く）して演奏します。

⚠ 硬いものやとがったものを使用しないでください。また指先以外のものや手袋をしたままでは操作できないことがあります。

1. タッチ・パッドに触れるとエフェクトがかかります。

2. タッチ・パッドから指を離すとエフェクトの効果が無くなります。

TIP Holdボタンを押してオンにすると、指を離す直前のエフェクトの効果が保持されます。

エフェクトのかかり具合を調整する

Shiftボタンを押しながらタッチ・パッドに触れ、指を左右に動かすと、エフェクトのかかり具合（FX DEPTH）を調整できます。

6. カオス・エフェクトの設定

カオス・エフェクトのエフェクト・プログラムに影響する設定を行います。

TIP 効果の有無はプログラムによります。プログラム・リストを参照してください。

BPM（テンポ）を設定する

ディレイなどのプログラムで使用されるテンポを設定します。

1. Tapボタンを押して、BPMを表示します。
2. プログラム/バリュー・ノブで値を変更することができます。

タップ・テンポ

Tapボタンを押してディスプレイにBPMを表示した状態でTapボタンを数回叩くと、叩いた間隔でBPM値が設定されます。

オートBPM

曲のビートを自動検出し、BPM値を設定することができます。

1. ビートを検出するデッキのFxボタンを押してデッキを選択します。
2. 曲を再生している状態でTapボタンを長押しします。
   再生している曲のビートを検出し、BPMが変化します。
3. オートBPMを終了するときは、再度、Tapボタンを長押しします。終了した時点のBPM値に設定されます。

TIP BPMが検出できないときは、Tapボタンを数回曲のビートに合わせて押すと、そのビートをガイドとしてBPMを自動検出します。オートBPMの特性上、正しいBPM値の1/2や2/3といった値や、細かな揺れが起こってしまうため、Tapボタンを使って補助を行うことができます。

TIP ビート感がはっきりしない音楽の場合は、BPM値を検出できません。検出可能なBPMは80～160です。

TIP 音声入力が無いときなどBPM検出ができない場合、オートBPM機能が終了しないままプログラム選択画面に戻ります。再度、BPM表示を行いたい場合は、Tapボタンを押してください。

スケール（音階）を設定する

シンセ・プログラムなどでタッチ・パッドを使って演奏するときに割りあてるスケール（音階）を設定します。

1. Shiftボタンを押しながらHoldボタンを押すと、現在設定しているスケールの略称名がディスプレイに表示されます。
2. プログラム/バリュー・ノブを回して、スケールを変えます。
3. 変更後、一定時間経過するとプログラム表示に戻ります。

TIP Shiftボタンを押すことで、すぐにプログラム表示に戻ることができます。

キー（主音）を設定する

シンセ・プログラムなどで使うスケールの基準となる音の高さを設定します。

1. Shiftボタンを押しながらTapボタンを押すと、現在設定されているキーがディスプレイに表示されます。
2. プログラム/バリュー・ノブを回して、キーを変えます。
3. 変更後、一定時間経過するとプログラム表示に戻ります。

TIP Shiftボタンを押すことで、すぐにプログラム表示に戻ることができます。

⚠ 設定によっては、発音しなかったり、ノイズが出る場合があります。

7. EQを使う

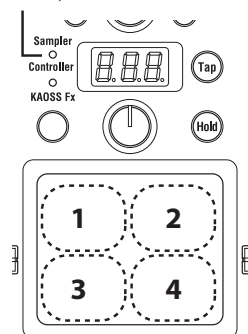
各デッキの音質を調整します。

・EQ Hiノブ: 高音域の音量を調節します。
・EQ Midノブ: 中音域の音量を調節します。
・EQ Loノブ: 低音域の音量を調節します。

8. サンプラー機能を使う

タッチ・パッドを使ってSerato DJ Introに内蔵しているサンプラーをコントロールします。

1. タッチ・パッド・モード・ボタンを長押ししてController LEDを青色に点灯させて、タッチ・パッドをサンプラー・モードに切り替えます。
2. タッチ・パッドをタップするとサンプラーが再生します。以下の図のようにサンプラー1～4へアサインされます。

Sampler LED を点灯させる

TIP サンプラーへのオーディオ・データのアサインや録音は、Serato DJ Introを操作して行ってください。

9. 起動モードの説明

オーディオレス・モード

タッチ・スライダー・モード・ボタン(Bデッキ)とヘッドホン・キュー・ボタン(Bデッキ)を押しながら、USBケーブルを差して起動します。

外部オーディオ・インターフェイスを使用したいときに、こちらのモードを使用してください。

TIP 本機のオーディオ・インターフェイス機能は使用できません。本機のOut L/Rから音は出力されません。

TIP すべてのコントローラーからMIDIメッセージを出力します。

TIP Serato DJ Introはオーディオレス・モードに対応していません

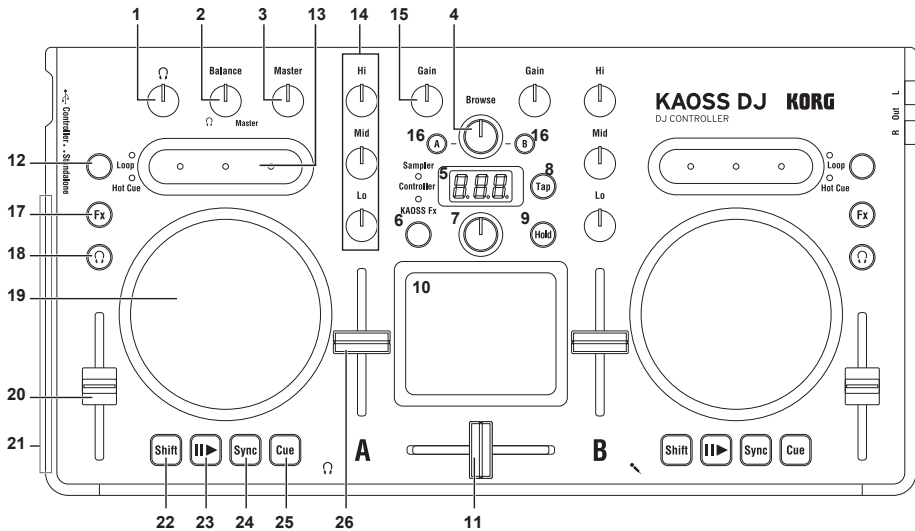
オーディオ・リターン・モード

タッチ・スライダー・モードボタン(Bデッキ)とFXボタン(Bデッキ)を押しながら、USBケーブルを差して起動します。Out L/R端子へ出力される音声と同じ信号をコンピューター側へ返します。

ミックス後のアウトプット音声を録音したい場合には、こちらのモードを使用してください。

TIP 通常時はMic/Line In Aの音声を返しています。

付録

1. MIDIメッセージ一覧

No.	Controller, Button, Knob, Fader			Number	MIDI Channel Common	Deck-A	Deck-B	LED
1	ヘッドホン・ノブ (オーディオレス・モード時)			CC:20	7	-	-	○
2	Balanceノブ (オーディオレス・モード時)			CC:21	7	-	-	○
3	Masterノブ (オーディオレス・モード時)			CC:22	7	-	-	○
4	Browseノブ			CC:30	7	-	-	-
6	タッチ・パッド・モード・ボタン			-	-	-	-	-
			Hold時	Note:34(A#1)	7	-	-	-
7	プログラム/バリュー・ノブ			CC:31	7	-	-	-
8	Tapボタン			Note:11(B-1)	7	-	-	○
			Hold時	Note:33(A1)	7	-	-	○
9	Holdボタン			-	-	-	-	○
10	タッチ・パッド		On/Off	Note:32(G1)	7	-	-	-
			X	CC:12	7	-	-	-
			Y	CC:13	7	-	-	-
11	クロス・フェーダー			CC:23	7	-	-	-
12	タッチ・スライダー・モード・ボタン			-	-	-	-	-
13	タッチ・スライダー	ノーマル・モード時	Left button (Pitch-)	Note:21 (A0)	-	8	9	○
			Center button (Search)	Note:22 (Bb0)	-	8	9	○
			Right button (Pitch+)	Note:23 (B0)	-	8	9	○
			Value	CC:33	-	8	9	-
		Loopモード時	Left button (Loop In)	Note:15 (D#0)	-	8	9	○
			Center button (Loop On/Off)	Note:16 (E0)	-	8	9	○
			Right button (Loop Out)	Note:17 (F0)	-	8	9	○
		Hot Cueモード時	Left button (Hot Cue1)	Note:18 (F#0)	-	8	9	○
			Center button (Hot Cue2)	Note:19 (G0)	-	8	9	○
			Right button (Hot Cue3)	Note:20 (G#0)	-	8	9	○
14	EQ		Hiノブ	CC:27	-	8	9	○
			Midノブ	CC:28	-	8	9	○
			Loノブ	CC:29	-	8	9	○
15	Gainノブ			CC:26	-	8	9	○
16	ロード・ボタン			Note:14 (D0)	-	8	9	-
			Hold時	Note:35 (B1)	-	8	9	-
17	Fxボタン			Note:24 (C1)	-	8	9	○
18	ヘッドホン・キュー・ボタン			Note:25 (C#1)	-	8	9	○
19	タッチ・ホイール		On/Off	Note:31 (F#1)	-	8	9	-
			XY Value	CC:14	-	8	9	-
20	ピッチ・フェーダー			CC:25	-	8	9	-
21	レベル・メーター		受信のみ	NOTE:60 (C4)-67 (G4)	-	8	9	○
22	Shiftボタン			Note:26 (D1)	-	8	9	○
23	❙❙▶ ボタン			Note:27 (D#1)	-	8	9	○
24	Syncボタン			Note:29 (E1)	-	8	9	○
25	Cueボタン			Note:30 (F1)	-	8	9	○
26	レベル・フェーダー			CC:24	-	8	9	-

* LEDはコントローラーと同じMIDIメッセージを受信したときに点灯/消灯します。
(On:value =127 / Off:value = 0)

2. エフェクト・プログラム・リスト

カオス・エフェクト・リスト

No.	Program Name	Category	X Axis	Y Axis	Fx Re-lease	BPM Sync	Scale
1	Low Pass Filter	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
2	High Pass Filter	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
3	Band Pass Filter	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
4	72dB/oct LPF	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
5	Morphing Filter	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
6	Vowel Filter	Filter	1st & 2nd Formant	1st & 2nd Formant	o	x	x
7	Mid Cut Filter	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
8	Isolator	Filter	Low – MidLo – MidHi – Hi	Level	o	x	x
9	Dist Isolator	Filter	Low – MidLo – MidHi – Hi	Distortion	o	x	x
10	Center Cancel	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
11	Radio	Filter	Tone	Level	o	x	x
12	Telephone	Filter	Tone	Stereo – Mono	o	x	x
13	Reverb Filter	Filter	Cutoff	Resonance	o	x	x
14	Vinyl Break	Modulation	Stop Speed	Scratch	x	x	x
15	Break Reverb	Modulation	Stop Speed	Scratch	x	x	x
16	Jet	Modulation	Tone (Delay Time)	Feedback	o	x	x
17	Manual Phaser	Modulation	Cutoff	Resonance	o	x	x
18	Talk Filter	Modulation	1st Formant	2nd Formant, Feedback	x	o	x
19	Digi Talk	Modulation	1st Formant	2nd Formant	o	x	x
20	Decimator	Modulation	Cutoff	Sampling Rate & Bit Depth	o	x	x
21	Fuzz Distortion	Modulation	Tone	Distortion	o	x	x
22	Bass Distortion	Modulation	Distortion	Low Boost	o	x	x
23	Ring Mod HPF	Modulation	Ring Mod Frequency	Cutoff	o	x	x
24	Pitch Shift HPF	Modulation	Pitch	Cutoff	o	x	x
25	Mid Pitch Shift	Modulation	Pitch	Pitch Shift Depth	o	x	x
26	Ducking Comp	Dynamics	Ratio	Threshold	o	x	x
27	LowBoost Comp	Dynamics	Comp Sensitivity	Attack Nuance	o	x	x
28	Hard Limiter	Dynamics	Attack Nuance	Threshold	o	x	x
29	LFO LPF	LFO	LFO Speed	Resonance	o	o	x
30	LFO HPF	LFO	LFO Speed	Resonance	o	o	x
31	Infinite Filter	LFO	LFO Speed	LFO Depth	o	o	x
32	Jag Filter	LFO	LFO Speed	LFO Shape	o	o	x
33	Yoi Yoi	LFO	LFO Speed	Yoi Level	o	o	x
34	Flanger	LFO	LFO Speed	Feedback	o	o	x
35	Flanger Filter	LFO	LFO Speed	Cutoff	o	o	x
36	Infinite Flanger	LFO	LFO Speed	Feedback	o	o	x
37	Phaser	LFO	LFO Speed	Resonance	o	o	x
38	Mid Phaser	LFO	LFO Speed	Resonance	o	o	x
39	Step Phaser	LFO	Cutoff	Resonance	o	o	x
40	Auto Pan	LFO	LFO Speed	Auto Pan Depth	o	o	x
41	Mid Auto Pan	LFO	LFO Speed	Auto Pan Depth	o	o	x
42	Slicer	LFO	LFO Speed	Slicer Depth	o	o	x

No.	Program Name	Category	X Axis	Y Axis	Fx Re-lease	BPM Sync	Scale
43	Mid Slicer	LFO	LFO Speed	Slicer Depth	o	o	x
44	LPF Slicer	LFO	LFO Speed	Cutoff	o	o	x
45	HPF Slicer	LFO	LFO Speed	Cutoff	o	o	x
46	Delay	Delay	Delay Time	Feedback Level	x	o	x
47	One Delay	Delay	Delay Time	Delay Tone	x	o	x
48	Ping Pong Delay	Delay	Delay Time	Feedback Level	x	o	x
49	Multi Tap Delay	Delay	Delay Tone	Feedback Level	x	x	x
50	Modulation Delay	Delay	Delay Time	Feedback Level	x	x	x
51	Tape Echo	Delay	Delay Time	Feedback Level	x	o	x
52	Dub Echo	Delay	Delay Time	Feedback Level	x	o	x
53	Feedback Echo	Delay	Delay Time	Feedback Level	x	o	x
54	LPF Delay	Delay	Delay Time	Cutoff	x	o	x
55	HPF Delay	Delay	Delay Time	Cutoff	x	o	x
56	Phaser Delay	Delay	Delay Time	Resonance & Feedback Level	x	o	x
57	Flanger Delay	Delay	Delay Time	Resonance & Feedback Level	x	o	x
58	Hall Reverb	Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	x	x	x
59	Room Reverb	Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	x	x	x
60	Spring Reverb	Reverb	Reverb Time	Reverb Depth	x	o	x
61	Pump Reverb	Reverb	Reverb Tone	Pump Depth	x	o	x
62	Freeze Reverb	Reverb	Reverb Tone	Mix Balance	o	x	x
63	Grain Shifter	Grain	Buffer Update Interval	Duration	o	x	x
64	Mid Grain	Grain	Buffer Update Interval	Duration	o	o	x
65	Mix Grain	Grain	Duration	Mix Balance	o	o	x
66	KP2 Looper	Looper	Loop Length	Cutoff	o	o	x
67	LPF Looper	Looper	Loop Length	Cutoff	o	o	x
68	HPF Looper	Looper	Loop Length	Cutoff	o	o	x
69	High Looper	Looper	Loop Length	Lo Range Balance	o	o	x
70	Iso Looper	Looper	Loop Length	Low – MidLo – MidHi – Hi	o	o	x
71	Freeze Looper	Looper	Loop Length	Cutoff	o	o	x
72	Phaser Looper	Looper	Loop Length	Cutoff	o	o	x
73	Flanger Looper	Looper	Loop Length	Flanger Tone (Delay Time)	o	o	x
74	Deci Looper	Looper	Loop Length	Sampling Rate & Cutoff	o	o	x
75	Slice Looper	Looper	Loop Length	Slice Position	o	o	x
76	F/R Looper	Looper	Loop Length	Reverse – Forward	o	o	x
77	KP3 Looper	Looper	Loop Length	Reverse – Forward	o	o	x
78	Backing Looper	Looper	Loop Length	Reverse – Forward	o	o	x
79	Shuttle Looper	Looper	Loop Length	Cutoff	o	o	x
80	RwDelay Looper	Looper	Loop Length	Cutoff	o	o	x
81	OverDub Looper	Looper	Loop Length	Loop – Overdub	o	o	x
82	Break Looper	Looper	Loop Length	Stop Speed	o	o	x
83	KP3 RwLooper	Looper	Loop Length	Pitch	o	o	x
84	Pitch Looper	Looper	Loop Length	Pitch	o	o	x
85	Weird Looper	Looper	Loop Length	Pitch	o	o	x
86	Looper & Noise	Looper	Loop Length	Noise Level	o	o	x
87	Unison Saw	Lead	Note	Reverb Depth	o	x	o
88	KP3 Unison Saw	Lead	Note	Cutoff, Resonance	x	o	o

No.	Program Name	Category	X Axis	Y Axis	Fx Re-lease	BPM Sync	Scale
89	Unison Lead	Lead	Note	Cutoff	o	o	o
90	Pulse Verb	Lead	Note	Cutoff	o	o	o
91	Paz Square	Lead	Note	Pitch EG Time	o	x	o
92	8bit Square	Lead	Note	Octave	o	x	o
93	Ring Flutter	Lead	Note	Mod Detune Width	o	o	o
94	Say Yay Synth	Lead	Note	Formant & Vibrato Depth	o	o	o
95	Air Spectrum	Lead	Note	Decay & Release Time	o	o	o
96	Ray EP	Acoustic	Note	Velocity	o	o	o
97	Didgeridoo	Acoustic	Note	LFO Speed	o	o	o
98	Slap Bass	Bass	Note	Decay Time (Mute)	o	x	o
99	Unison Squ Bass	Bass	Note	Cutoff, Resonance	x	x	o
a0	Hoover Bass	Bass	Note	Octave	o	x	o
a1	Bad Bass	Bass	Note	LFO Depth	o	o	o
a2	Wobble Bass	Bass	Note, LFO Speed	Cutoff	o	o	o
a3	Fall Bass	Bass	Note	Cutoff, Drive	o	x	o
a4	Pulse Code	Chord	Note	Cutoff, Resonance	o	o	o
a5	Pump Chord	Chord	Note	Chord (Min – Maj)	o	o	o
a6	Scale Chord	Chord	Note	Reverb Depth	o	x	o
a7	Sine Chord	Chord	Note	Octave	o	o	o
a8	Pad Chord	Chord	Note	Filter Attack Time & EG Int.	o	x	o
a9	Noise Filter	Sound Effect	Cutoff	Resonance	o	o	x
b0	Pump Noise	Sound Effect	Cutoff	Pump Depth	o	o	x
b1	Bubble SFX	Sound Effect	LFO Speed	LFO Depth	x	o	x
b2	Resonator	Sound Effect	Cutoff	LFO Depth & Speed	o	o	x
b3	Itch Noiz	Sound Effect	Note	LFO Speed & Pitch Mod Int.	o	o	o
b4	Ring Mod SFX	Sound Effect	Pitch	Mod LFO Intensity	o	o	x
b5	Beam Saber	Sound Effect	Mod Pitch	Mod Depth	o	x	x
b6	Kaoss Drone	Sound Effect	Cutoff	Feedback	o	x	x
b7	Sync Random	Sound Effect	Note	Random Pitch Width	o	o	o
b8	Disco Siren	Sound Effect	LFO Speed	Sound Character	o	o	x
b9	Rise/Fall	Sound Effect	Pitch	Rise – Fall	o	o	x
c0	Sweep	Sound Effect	Pitch, Pan	LFO Speed	o	x	x

3. スケール・リスト

	Scale Name	Scale [Key C]
1	Chromatic	C, D♭, D, E♭, E, F, G♭, G, A♭, A, B♭, B
2	Ionian	C, D, E, F, G, A, B
3	Dorian	C, D, E♭, F, G, A, B♭
4	Phrygian	C, D♭, E♭, F, G, A♭, B♭
5	Lydian	C, D, E, F♯, G, A, B
6	Mixolydian	C, D, E, F, G, A, B♭
7	Aeolian	C, D, E♭, F, G, A♭, B♭
8	Locrian	C, D♭, E♭, F, G♭, A♭, B♭
9	Harmonic minor	C, D, E♭, F, G, A♭, B
10	Melodic minor	C, D, E♭, F, G, A, B
11	Major Blues	C, D, E♭, E, G, A
12	minor Blues	C, E♭, F, G♭, G, B♭
13	Diminished	C, D, E♭, F, F♯, G♯, A, B
14	Combination Diminished	C, D♭, E♭, E, F♯, G, A, B♭
15	Major Pentatonic	C, D, E, G, A
16	minor Pentatonic	C, E♭, F, G, B♭
17	Raga Bhairav	C, D♭, E, F, G, A♭, B
18	Raga Gamanasrama	C, D♭, E, F♯, G, A, B
19	Raga Todi	C, D♭, E♭, F♯, G, A♭, B
20	Arabian	C, D, E, F, G♭, A♭, B♭
21	Spanish	C, D♭, E♭, E, F, G, A♭, B♭
22	Gypsy	C, D, E♭, F♯, G, A♭, B
23	Egyptian	C, D, F, G, B♭
24	Hawaiian	C, D, E♭, G, A
25	Bali Island Pelog	C, D♭, E♭, G, A♭
26	Japanese Miyakobushi	C, D♭, F, G, A♭
27	Ryukyu	C, E, F, G, B
28	Chinese	C, E, F♯, G, B
29	Bass Line	C, G, B♭
30	Whole Tone	C, D, E, G♭, A♭, B♭
31	minor 3rd Interval	C, E♭, G♭, A
32	Major 3rd Interval	C, E, A♭
33	4th Interval	C, F, B♭
34	5th Interval	C, G
35	Octave	C